

調査委員会における調査研究報告書

教科名（技術・家庭【技術分野】）

調査研究の観点	所 見		
	発行者（東京書籍） 発行者番号（2）	発行者（教育図書） 発行者番号（6）	発行者（開隆堂） 発行者番号（9）
1 内容	<p>①材料と加工において、木材の加工方法を写真や図を使って、18ページ記載。また、3D-CADを使った製図例が手順に沿って記載されている。各材料の特徴や性質を具体的な製品を通してまとめて説明している。</p> <p>②生物育成において、問題発見の例が、家庭・学校・地域・社会の4パターンで、1ページにまとめて示されている。</p> <p>③エネルギー変換において、9つの発電方式に関する内容が2ページにわたって図やグラフを使って説明されている。</p> <p>④主体的に問題解決に取り組むよう工夫されている。また、情報において、問題解決の例が6パターン記載されている。プログラム制作ソフトにおける操作方法的説明は、スクラッチ、ドリトル、Javaの3種類を取り上げている。</p>	<p>①材料と加工において、木材の加工方法を、別冊「技術ハンドブック」に写真や図を使って、12ページ記載。また、3D-CADを使った設計の様子が記載されている。各材料の特徴や性質をイラストや図をつかって記載されている。</p> <p>②生物育成において、問題発見の例が、ページをまたがって3つ記載されている。</p> <p>③エネルギー変換において、7つの発電方式に関する内容が2ページにわたって図やグラフを使って説明されている。</p> <p>④問題解決の学習の手順を共通化している。また、情報において、問題解決の例が6パターン記載されている。プログラム制作ソフトにおける操作方法的説明はスクラッチ、なでしこ、ドリトルの3種類を取り上げている。</p>	<p>①材料と加工において、木材の加工方法を写真や図を使って、12ページ記載。また、3D-CADを使った製作品の例が記載されている。各材料の特徴や性質を生徒が調べ記述する形式となっている。</p> <p>②生物育成において、問題発見の例が、実習例に沿って記載されている。</p> <p>③エネルギー変換において、5つの発電方式に関する内容が2ページにわたって図を使って説明されている。</p> <p>④見方・考え方を身に付けて問題解決に生かすよう工夫されている。また、情報において、問題解決の例が8パターン記載されている。プログラム制作ソフトにおける操作方法的説明は、スクラッチ、ドリトルの2種類を取り上げている。</p>
2 構成・分量	<p>①4編・章・単元</p> <ul style="list-style-type: none"> ○材料と加工（3章12単元）70ページ ○生物育成（3章12単元）50ページ ○エネルギー変換（3章16単元）60ページ ○情報（4章18単元）74ページ 	<p>①4編・章・単元</p> <ul style="list-style-type: none"> ○材料と加工（3章12単元）68ページ ○生物育成（3章12単元）42ページ ○エネルギー変換（3章16単元）64ページ ○情報（4章18単元）84ページ 	<p>①4編・章・単元</p> <ul style="list-style-type: none"> ○材料と加工（3章6単元）74ページ ○生物育成（3章4単元）46ページ ○エネルギー変換（3章6単元）54ページ ○情報（3章7単元）72ページ
3 表記・表現	<p>①イラスト、写真と説明文の比率が同じくらいで表記している。</p> <p>②余白は、単元に基づいた「技術の工夫」というコラムを表記している。</p> <p>③文字サイズが、10cm中に約26文字。</p> <p>④図表番号が、1編1章で8箇所挿入されている。本文の説明と関連資料が連続して配置してあり、本文中に番号を挿入して、本文と図表との関連をもたせている。</p> <p>⑤学習内容ごとに、関連した、小学校での履修単元名と学年、他教科の履修単元名と学年、教科書内の関連ページが示されている。</p>	<p>①イラスト、写真と説明文の比率で写真が多く表記されている。</p> <p>②余白は、編・章を表示している。</p> <p>③文字サイズが、10cm中に約22文字。</p> <p>④資料番号が、A編1章で23箇所挿入されている。本文と資料が連続して配置してある部分にも資料番号が振られている。</p> <p>⑤各章のタイトルページに、関連した、小学校での教科名、中学校での教科名、教科書内の編と章が示されている。</p>	<p>①イラスト、写真と説明文の比率が同じくらいで表記している。</p> <p>②余白は、工具、機械、部品等に関する写真と豆知識を表記している。</p> <p>③本文の文字が、10cm中に約26.5文字。</p> <p>④図表番号がA編1章で4箇所挿入されている。本文での説明のあとに関連する図表を配置し、本文中の図表番号を少なくしている。</p> <p>⑤教科書内の関連ページが示されている。</p>
4 使用上の便宜	<p>①縦B5縦、横A4横のサイズで図をワイドに使用している。</p> <p>②巻頭では、小学校での既習事項を踏まえた単元の各内容、教科書の構成が紹介されている。</p> <p>③切り離して使える「プログラミング手帳」が付属。</p> <p>④各編の冒頭にQRコードを記載。関連した動画や資料を配信。また他教科の学習内容にもリンクされている。</p> <p>⑤教科書用AR画像を利用するためのスマートフォン用アプリを無料配信。</p>	<p>①B5サイズより縦5mm、横20mm大きなサイズを使用している。</p> <p>②巻頭では、単元の各内容、教科書の構成が紹介されている。</p> <p>③設計計画表、別冊「技術ハンドブック」が付属。</p> <p>④実習に関連したページにQRコードを記載。関連した教科書のページ数が確認できる。</p> <p>⑤教科書用AR画像はない。</p>	<p>①縦B5縦、横A4横のサイズで図をワイドに使用している。</p> <p>②巻頭では、単元の各内容、教科書の構成とガイダンス内容が紹介されている。</p> <p>③別冊なし。</p> <p>④教科書内にQRコードを記載。内容に関連する動画や資料を配信。</p> <p>⑤教科書用AR画像はない。</p>